

すがすがしい秋晴れの今日このごろ、五月山をはじめ市内の木々の葉も鮮やかに色づいてまいりました。皆さん、暑かった夏の疲れは残っていませんか。むしろコロナ疲れと言ったほうが適切かもしれませんね。現在も依然として、大都市でのコロナウイルスの感染者数が増加傾向にあることから、阪急「池田」「石橋阪大前」両駅にて、通勤・通学される皆さんを対象に、感染拡大防止などを呼び掛けるチラシを職員とともに配布、注意を訴えさせていただいております。ときには、お声掛けいただくこともあり（ソーシャル・ディスタンスを保ちながらですが）、「さらに頑張ろう」と強く感じているところでございます。

コロナ対策と言えば、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を自粛する方々が自宅で安心して生活できるように、熱中症予防対策として、市内の全世帯に対して1世帯当たり電気料金4千円を支援することにいたしました。また、先月3日に開会しました9月市議会定例会において、小規模事業者支援給付金や高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化、国の日本版Maas（マース）推進支援事業に採択された住民主体の送迎サービス実証実験などを盛り込んだ補正予算についても現在審議されており、本誌が届くころに

は結論が出ていると思います。今後も引き続き、ウィズコロナ時代のまちづくりに向けて、全力で取り組んでまいります。

ところで皆さんは「ソサエティ5.0」という言葉を耳にされたことはありませんか？これは政府が「超スマート社会」として新たに提唱したもので、ICTを最大限に活用し、現実空間と仮想空間を連携、すべての物や情報・人をつなげ、AI等の活用によって、さまざまな社会問題の解決とともに、経済的な発展を図ろうとする社会のことです。例えば、ロボット技術を活用した身体機能の支援によって、看護や介護を省力化したり、健康や医療に関するデータの活用により、効率的かつ質の高いサービスを提供したりするといったことが挙げられます。この、一人ひとりがより豊かな生活を営むことができる「ソサエティ5.0」実現に向けた本市の取り組みについては、また本誌でも紹介したいと思いますので、どうかご期待ください。



池田市長 富田 裕樹

募集

10

催し

11

税金・保険年金

15

産業・仕事

16

環境・安全

16

相談・その他

17

福祉

19

高齢者

21

健康

21

スポーツ

23

子育て

24

目次

2~5	特集 もっと安心・手軽に保育所相談 救急車は限りある資源です
6~8	市政トピックス 新型コロナウイルス感染症に関する支援事業／令和2年 国勢調査／石橋南公園が開園します／市営住宅入居者募集
10~23	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
24~27	子育て情報 いけ抱っ子
28	伝言板
29	ときの輝き
30	わがまち歴史散歩
31	市民文化会館の催し
32~33	市政トピックス IKEDA文化DAY／池田市暮らしの便利帳2020／シェアサイクルラックの新設について／ハロウィンジャンボ宝くじなど発売中／『池田市史』がお求めやすくなりました
34	くらしの窓口／健康相談Q&A
35	PHOTOニュース

今月の表紙



窓口でさまざまな保育相談に対応するコンシェルジュの様子。
今月の特集は「保育所相談」「救急車の適正利用」の2本立てで掲載しています。

池田市ホームページ
<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報 **いけだ**

2020.10